

近藤忍後援会 2009 年活動報告書

発行責任者
後援会長 江野澤政広



旧年中も、後援会に変わらぬご理解を頂き有り難うございます。新年にあたり、政権交代という変化の年であった 2009 年における近藤忍の市議会議員活動の報告を行わせていただきます。

なお、本来であれば年頭に年始の挨拶も兼ねて行いたいところではありますが、公職選挙法の解釈が微妙なため、このような形式となったことをご理解いただければ幸いです。

後援会長 江野澤政広

1 . 定例議会での活動報告

近藤忍は予算審査委員会を勤めた 3 月定例議会以外の全ての議会で、市制改革のために質問を行いました。概要は次の通りです。

6 月定例議会：「都市計画・市営住宅・環境施策について」

都市計画道路網の問題や改善点、未整備である小櫃川の河川改修要望、市営住宅の長期計画、アクアライン値下げに対応した対岸からの廃棄物搬入対策等について質問しました。小櫃川については千葉県が管理する河川ですが危険性を感じる地域から声を挙げねばならないと考えています。都市計画については議会質問の後、「コンパクトシティ」という考えを整理するため、10 月 21 日に建設常任委員会で先進地である富山市へも視察に行きました。



9 月定例議会：「消防体制・高齢者福祉・公園施設について」

消防関係車両の老朽化の問題や消防団の再編、老人クラブへの支援、公園施設の整備などについて質問を行いました。消防関係車両については予算が厳しいことから更新が遅れていますが、災害時に機能することを考えると適切な更新が必要であることや、組織の維持が困難になっている消防団については行政から組織のあり方を提言すべきだと提案しました。

公園施設については太田山や中ノ島等で落書きが放置されている状況を指摘したところ、その後の美化活動が始まりました。このような小さな事から都市の治安が向上することは先進都市の事例がありますので、今後も活動が継続されることを見守りたいと思います。

1 2 月定例議会：「学校の耐震と再編・生活保護・上水道事業について」

学校の耐震対策事業の進捗や適正化を検討する審議会、生活保護の不正受給に対する対策、君津広域水道企業団からの受水単価や水道事業の統合などについて質問を行いました。学校の耐震化については県内でも遅れが際だっているので計画的に進めることと、人口の偏りで巨大校や小規模校等が発生して適正配置が必要なことは行政が進めねばならないことなどを提案しましたが、耐震設計が終了している祇園小学校と高柳小学校の対策工事を予算化するには至りませんでした。

また、上水道の単価については関連団体との見直しを進めるとともに、統合に向けた議論を深めて行くことなど、諸問題の指摘を行いました。

2 . 委員会等における活動報告

2月から議会広報委員会の委員長となり、3ヶ月に一度発行する「市議会だより」を市民の皆様に解りやすい内容となるよう努力を重ねるとともに広報活動の研究をしています。

建設常任委員会では6月から副委員長となり、本市の建設行政の諸問題や都市政策について検討してまいりました。

基地対策特別委員会では、引き続き江川総合運動公園の拡張事業に取り組んでまいりました。

会派フォーラム未来では、昨年に引き続き、市長に対し3項目の政策提言を行いました。

3 . 地域等における活動報告

地域の総会や敬老会、文化祭等に参加するなかで、市民の意見や要望をくみ取り、それを行政に伝えてきました。特に2009年は地元の岩根小学校の創立百周年事業が有ったり、巖根駅に快速電車を停める署名活動が始まったりしましたので、地域の方々とともに多くの活動を行ってまいりました。

更に定例議会以外でも必要に応じ市役所担当部局に対して問題点の指摘や提言を行って来ました。



4 . 2010年の市政と課題

- ・ 前年に引き続き、大幅な歳入不足が予想されていますので、無駄を省き、少ないコストで大きな市民満足度を得られるような政策を行うように提言しつつづけます。
- ・ 地方分権・地域主権が進む中で、議会や行政の質が都市間競争の大きな要素になってくる物と思います。議会の活性化と行政の透明化を一層進めて参ります。
- ・ アクア木更津ビルの民間売却、築地のイオンやアカデミアパークの東京機械製作所が着工されるなど、木更津市内で色々と変化が出てくる年になりますので、適切な対応を行政が取れるよう、注視していきます。
- ・ 金田東地区の区画整理事業も形になってきますし、学校の耐震工事だけでなく再編も話題になってくる年になると思います。その一方で千束台区画整理の問題や巖根駅前整備なども考えて行かねば成りません。将来負担も見据えて、公共事業のあり方を考えて参ります。
- ・ 快速列車を巖根駅に停車させる署名活動の成果を元に、積極的に行政に働きかけるとともに、アクアラインを利用した高速バスの活用などを提案していきます。
- ・ 市役所の休日開庁などを進め、市民が便利に成る制度の検討と提言を行ってまいります。
- ・ 引き続き、政治家としての透明性を高めるため、ホームページ(<http://sinobu.com/>)や、後援会報告で活動情報の開示を進めるとともに、市民の代理人として行政に働きかけていきます。

5 . 後援会の案内と入会のお誘い

年賀状及び挨拶状を本人から郵送することは公職選挙法に違反するため、昨年に引き続き本年も後援会より会員に対して活動の報告をさせていただきます。本書が届くことにお心当たりのない方は、恐れ入りますが下記まで連絡下さい。

また、近隣や知人で後援会入会希望者が居ましたら、氏名、住所、電話番号等をお知らせ下さい。連絡の方法は後援会事務所を訪問戴くか、郵送・電話報告、FAX、メール等の方法にてご連絡下さい。

住所 木更津市江川 847 、 TEL 0438-41-1605 、 FAX 0438-41-1606 、 メール info@sinobu.com